

平成 27 年度 第 4 回 人にやさしい暮らしのまち部会 会議概要	
日 時	平成 27 年 8 月 4 日 (火) 10 : 00 ~ 12 : 00
会 場	市役所本館 4 階 401 会議室
出席委員	田村委員 (座長), 渡部委員 (副座長), 杉原委員 (副座長), 相田委員 (書記), 高橋委員, 加藤委員, 本間 (之) 委員, 志賀委員, 三條委員, 菊池委員, 水品委員, 本間 (伸) 委員, 井上委員
欠席委員	中村委員, 川崎委員, 津田委員, 長谷川委員
事 務 局	小柳主幹, 大野主査
議 題	平成 27 年度部会事業について
会議内容 及び 決定事項 等	<p>(1) 重点テーマのアンケート集約結果について テーマを「地域コミュニティを活性化する手段としての防災活動」とする。事業の進め方として、 第一段階として全員で『自助の研究』 第二段階で『共助の研究』と『防災教育』をチームに分かれて行い、 第三段階で『まとめ』を全員で行うこととする。 事業実施に向けて、「市政さわやかトーク宅配便」を利用し 8 月末までに研修を行うこととする。</p> <p>(2) 新潟大学との連携事業について 当部会員の新潟大学杉原准教授の取り計らいで新潟大学の学生と当部会が自治・町内会について連携して調査検証することになり、第一弾として学生向けに説明会を行うこととなった。</p>
議 題	平成 26 年度事業引継事業について
会議内容 及び 決定事項 等	<p>(1) 「超高齢・人口減少社会における自治会・町内会の役割に関する調査」のフォローアップについて実施する場合、多くの課題等について検討した結果、今年度対応しないことになった。</p> <p>(2) 老人憩いの家利用者拡大のための改善報告の進捗について 座長より、各項目についての進捗報告がなされた。なかなか改善が進まないで、引き続き関係課とやりとりをしていくこととなった。</p>
その他	

平成 27 年度 第 5 回 人にやさしい暮らしのまち部会 会議概要	
日 時	平成 27 年 8 月 21 日 (金) 9 : 00 ~ 12 : 00
会 場	市役所分館 6 階 602 会議室
出席委員	田村委員 (座長), 渡部委員 (副座長), 杉原委員 (副座長), 加藤委員, 志賀委員, 三條委員, 長谷川委員,
欠席委員	高橋委員, 中村委員, 本間 (之) 委員, 川崎委員, 菊池委員, 水品委員, 津田委員, 本間 (伸) 委員, 相田委員, 井上委員
事 務 局	小柳主幹, 笠井係長, 大野主査
議 題	新潟大学学生との意見交換会について
会議内容 及び 決定事項 等	<p>(1) 「自治・町内会」の説明について 新潟大学学生に調査依頼をするにあたり, 自治・町内会の基本的な仕組み等について市より説明を受けた。 その後, 学生から自治・町内会について質疑があり, 意見交換を行った。 主な質問等は下記のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治・町内会の役員等に就任した経緯 ・自治・町内会の少子化 (後継者不足) について ・町内における若者についてどのような存在に映っているか など <p>委員から学生への質問 参加してみたい・参加した地域の行事はあるか, また興味はあるか。 →参加する入口で少し抵抗はあるが, 参加してみると楽しいと感じた。</p> <p>(2) 当部会と連携して取り組む具体的な調査事項について 上記を踏まえ, 学生から自身が調査・研究してみたい内容を聞き取った結果, 「コミュニティ間の連携」, 「組織の役員について」, 「組織の活動」, 「組織の維持運営」, 「防災」などある程度のテーマに絞られた。</p> <p>上記の中で今年度部会事業のテーマである「防災」を研究テーマに考えている学生と連携して事業を進めていく方向性となった。 調査する自治・町内会数, 調査対象の自治・町内会, 調査手法などは今後詰めていくこととなった。</p>
その他	